

学術情報センターだより

Library and Information Technology Center Nagoya Aoi University

学内に読書習慣を巻き起こそう

杉本 八郎(名古屋葵大学学長)

私の十代は本の虫と言ってもいいほど読書に親しんでいた。家が貧しかったので貸本屋をよく利用したものです。子供向けの文学全集や偉人の伝記などを借りて夢中で読んだ記憶があります。二十代になっても読書熱は下がらず暇があつては本屋に行って「何か良い本はないか」好きな本を探すことは常でした。毎月の給料の何分の一かは本の購入の費用になっていた。夏目漱石、芥川龍之介、ロマン・ローラン、トルストイにはかなり影響されました。それらはすべて全集を読破しました。詩人では高村光太郎、宮沢賢治、哲学ではニーチェやショーペンハウエルなど。評論家では小林秀雄の全集からかなり学ぶ事がありました。また数学の岡潔先生の全集にも心酔した記憶は強烈でした。変わったところでは仏教の本も常に座右に置いていました。これらの読書によって私の人生が形成されて行ったといっても過言ではないでしょう。

しかし現在のはかなりの人が読書をする習慣がないように思われます。10年くらい前に月刊『致知』の取材を受け、トップ記事として私の顔が表紙にもなった経緯から、以後月刊『致知』を毎月購読しています。その最新号(6月号)の特集に「読書立国」というものがありました。少し長くなりますが、編集長が特集に先駆けて一文を乗せています、その一部を紹介させていただきます。

「最近、日本の読書離れが著しいという。一年に一冊も本を読まない大学生が増えていると聞いて唾

然としたが、若者だけではない。スマートフォンの普及と共に、ビジネスマンを含め、日本人全体が本を読まなくなったといわれる。1999年、日本の書店は約二万二千店あった。それが2014年に一万四千店になり、令和7年の現在一万店を切り、なおその数は加速している、というから恐ろしい。ちなみに、幕末には江戸に八百軒、京都に二百軒の本屋があったという。江戸末期の識字率は九割を超え世界で群を抜いていたといわれる。

この一般庶民の識字率の高さが明治維新を成さしめた要因であったことは、いまや定説である。」中略「数学者の藤原正彦氏がその著書『国家と教養』の中で言っている。江戸末期、江戸に來たイギリス人達は、普通の庶民が本を立ち読みしている姿を見て『この国は植民地にできない』と早々と諦めました。『自国統治できない無能な民のためには我々が代わって統治してあげる』というのが植民地主義の論理でしたが、庶民が立ち読みする光景は本国にもないものだったからです。読書は国防となるのです。書店数の激減は我が国の将来にかかる暗雲といえます」

名古屋葵大学では読書を積極的に勧めており、その証左に大変立派な図書館があります。ぜひ学生諸君さらに教職員も含めて、この立派な図書館を利用して読書会を開いて大学内に読書熱のエネルギーで大学全体に読書習慣を巻き起こしませんか。皆さんの熱意に期待しています。

◎ 目 次 ◎

巻頭言	p. 1
令和6年度 学術情報センター利用者アンケート結果報告	p. 2
学部での学びを活かすインターンシップ：先輩からの声	p. 4
PC演習室更新案内 & WebClass新機能紹介	p. 5
「図書館情報活用ガイド」を活用しよう！	p. 5
令和6年度 大学図書館利用状況報告	p. 6
お知らせ	p. 6

令和6年度 学術情報センター利用者アンケート結果報告

学術情報センターでは大学図書館やパソコン演習室等の施設利用者のニーズを把握するため、利用者アンケートを実施しています。本アンケートにご協力いただいた皆さまありがとうございました。

令和6年度のアンケート調査結果を報告します。
(★印のコメントは学情からの回答です。)

利用者アンケート実施要領

- ・実施期間: 令和6年12月9日(月)～20日(金)
- ・実施方法: 学生ポータルサイト(Campusmate)
- ・回答数: 212名(回答率11.3%)

アンケート回答

回答者内訳

学科

学科	回答者数	構成比
健康栄養学科	47	22%
看護学科	34	16%
生活環境学科	32	15%
理学療法学科	34	16%
作業療法学科	6	3%
児童教育学科	39	19%
生活学科	7	3%
保育学科(第一部)	2	1%
保育学科(第三部)	11	5%
合計	212	100%

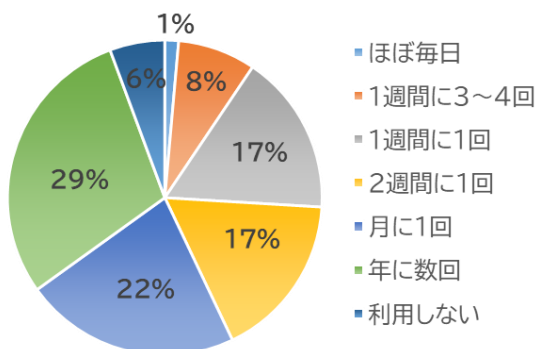
学年

学年	回答者数	構成比
1年	44人	21%
2年	67人	32%
3年	79人	37%
4年	22人	10%
合計	212人	100%

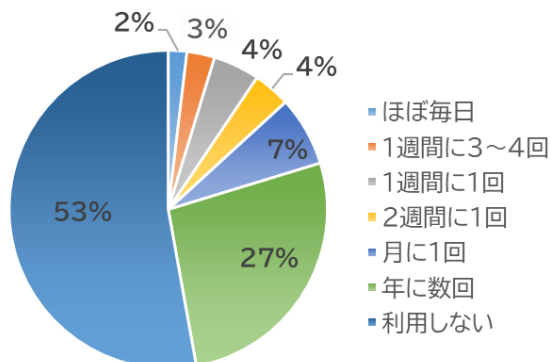


利用頻度

図書館の利用頻度

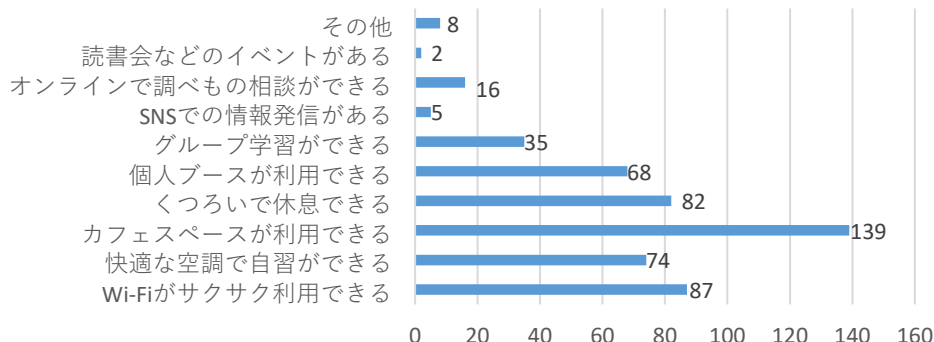


西館ラーニング・commonsの利用頻度



学修支援・サービスについて

①図書館で利用したいサービス・支援(複数選択可)



<その他>

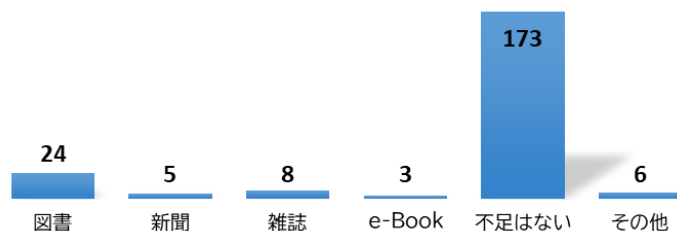
- コンセントを置いて欲しい。
- 飲食可能なスペースが欲しい。
- A3印刷が可能になって欲しい。
- 館内貸出のパソコンに建築系のアプリ(CADやベクターとか)を入れるか、ラーニング・commonsに建築系のアプリが入ったパソコンを設置して欲しい。
- 就活で平日開催のWebインターンが多くあるため、授業の合間でも参加できるよう、リモートスペースがあると嬉しい。



★ 図書館内での食事は、図書館ラーニング・commonsにて授業期間の平日12:00～13:00と18:00以降のみ可能です。密閉可能な蓋つき飲料(ペットボトル等)であれば、図書館内での水分補給が常時可能です。適切な資料保全環境維持のため、ご理解ご協力をお願いします。

令和6年度 学術情報センター利用者アンケート結果報告

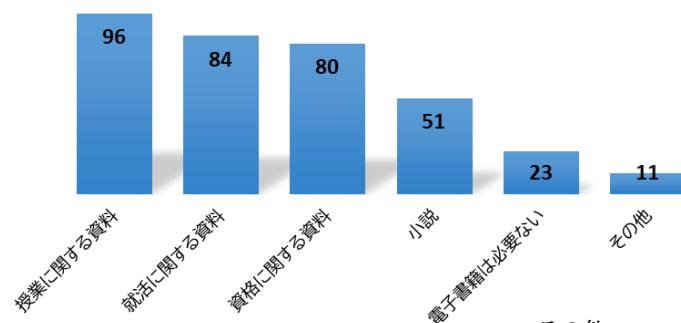
②図書館資料で不足を感じる資料(複数選択可)



<その他>

漫画、小説、ファンタジー、ミステリー、ファッションと建築、薬理学、最新の専門図書、食品学の論文

③図書館で利用したい電子書籍(複数選択可)



<その他>

授業の教科書

④コンピュータ演習室/自習室に設置のPC及び貸出しノートPCに入っていると良いアプリ(自由記述)

【主な回答】

- 英語機能
- 動画編集のアプリ(Power Director, iMovie等)
- 教職関連のアプリ(ロイロノート)
- 建築関連のアプリ(CAD、ベクターワークス、ツインモーション、スケッチアップ、アフィニティーフォト)



★ 回答いただいた**建築系のアプリ**はすべて導入済みです。導入しているパソコンの場所は、学術情報センターWebのパソコンを使うより確認してください。

⑤WebClassの機能について、改善して欲しいこと(自由記述)

【主な回答】

- 去年のグレクサのように、先生からのコメントの返信が欲しい。質問の回答がないため、不便である。
- WebClassから来た連絡に気が付きにくい。
- 少し放置していると自動的にログアウトされることがある。
- ファイルの資料を、画面いっぱいで見られるようにして欲しい。

- ★ WebClassからのお知らせを見逃さないためには、メッセージ転送先メールアドレスの登録がおすすめです。WebClassの「アカウント情報の変更」から設定できます。ご自身がよく確認するメールで設定してください。
- ★ システムの都合上、2時間以上セッションが更新されない場合は自動的にログアウトする場合がありますのでご注意ください。
- ★ 資料を画面いっぱいで見たいときは「表示に問題があるときは別ウィンドウで開いてください。」をクリックしてください。



⑥学術情報センターに対する意見や感想(自由記述)

【主な回答】

<図書館について>

- 設置されているデスクライトが白色で眩しく勉強に集中できないため、暖色のライトにも切替可能なタイプに変更して欲しい。
- 荷物置く用のカゴが欲しい。
- 常時飲食可能なスペースを作って欲しい。
- メインで利用する校舎から図書館が遠いため利用しにくい。

<西館ラーニング・commonsについて>

- 西館ラーニング・commonsのソファ席が朝から荷物だけおいて場所取りをされていて利用できないことが多いので何とかしてもらいたい。

★ 席の占有禁止の掲示を設置しました。職員による巡回も併せて実施しています。皆さんが快適に利用できるよう、席の譲り合いにご協力ください。

<パソコン・システム関係について>

- グループ閲覧室でグループワークをしたいが、館内貸出し用ノートPCに建築系のアプリが入っていないため利用することができない。
- 南2号館103をもっと遅くまで使えるようにして欲しい。
- A3印刷ができる場所を増やして欲しい。

★ コンピュータ演習室は20:00まで利用できます。

★ また、令和7年度より南2号館のコンピュータ演習室・自習室と、図書館のコンピュータ自習室のプリンターでA3印刷が可能となりましたので、ご利用ください。





学部での学びを活かすインターンシップ：先輩からの声

図書館・学生インターンシップでは、学生が大学生活での学びを活かしながら成長していくサイクルをはぐくんでいます。インターン卒業生が4年間で学んだことを振り返りました。

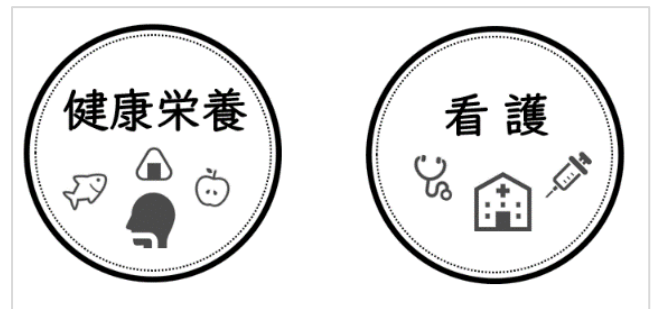
生活環境学科・神谷温穂さん（2024年度卒業）

インターンシップを通して、自分自身が実際に図書館を利用して不便に感じた点を共有し、企画会議で提案することができた。プロジェクト業務の教科書コーナーの改善では、会議を通じて他学部のメンバーからの意見も参考にし、どの学部の学生にとっても利用しやすいように改善を図った(図1)。また、授業の中で色覚異常は男性に現れる可能性が高いことを知り、共学化で該当の学生が通う可能性があると想定して学部別のアイコンをモノトーンで統一した。会議で各学部のイメージについても確認し、より一目でわかるピクトグラム調にリニューアルした(図2)。



◀図1

図2▶



4年間のインターンシップにおいて、利用者の視点と就業者としての視点の両側面から改善に向けてプロジェクト活動を中心に取り組んだ。展示企画では、来館者に楽しんでもらいながら図書館資料の活用が活性化されるように考えた。また、学部での学びに関連させることで、より自身の学びも深めることができた。

図書館インターンシップでは、学部では知ることができない情報活用術や、就業するにあたり働く人同士が協力、連携して物事を進めていく大切さを学ぶことができた。今後、社会人になるうえでもここで身につけた力を最大限活用できるようにしたい。

生活環境学科・後藤優花さん（2024年度卒業）

私は図書館インターンシップでの業務を通して、自身の長所を活かしつつチームで仕事をするときの心構えや業務のこなし方を多く学ぶことができた。

参加したばかりの頃は右も左もわからず、業務不足やプロジェクト業務での協働をすることができていなかった。しかし業務をこなす中で、図書館職員の方や同じインターン生のアドバイスによって、インターン生としての業務スキルとともに、働く姿勢を成長させることができた。自身の長所である忍耐力と、心配性な面を活かし、各業務での確認を細部まで行い、不安な箇所がある場合は必ず確認するように心がけることができた。この姿勢は、課題のグループワークや就職活動でのインターンシップのディスカッションで活かすことができています。

またプロジェクト業務では、自身の学んだ建築分野について興味をもってもらうために、身近にある建物やインテリアに重点を置いて展示することができた。図書館インターンシップでの取り組みで学んだ、チームで創ることや周囲の状況を確認して業務に取り組む姿勢、細部までの確認をする業務への取り組み方を社会人として社会に貢献する際に活かしたいと考える。



PC演習室更新案内 & WebClass新機能紹介



PC演習室更新案内

■ 利用時間について

PC演習室は20:00まで利用可能です。プリンターも20:00まで印刷できますので、授業後の課題作成等にご利用ください。

尚、図書館2F PC自習室は、図書館開館に準拠し、授業開講日の平日は19:00まで、土曜日は17:00までとなります。

■ 印刷について

南8-303,304を除く、PC自習室/演習室でA3印刷が可能となりました！

これまでA4印刷のみだった図書館2F PC自習室、南2-101PC自習室でのA3印刷も可能です。

■ パソコンについて

下記のPC自習室/演習室のパソコンが新しくなりました！皆さんの共有資産ですので、大切に使いましょう。

- ・図書館棟自習室(一般)28台/60台
- ・南2-103 36台
- ・南8-304 60台



【機種:Dell Optiplex7020】

最新世代の第14世代CPU、メモリ

16GBを搭載し、処理性能が向上しています。

南2-103のパソコンには、グラフィックボードも

搭載し、CAD等の画像処理にも優れています。

また、最新のOS Windows11、Office2024がインストールされています。



WebClass新機能紹介

今年度よりWebClassからもCampusmateのシラバス画面が確認できるようになりました。各授業コースの「シラバス」メニューからリンクできます。ぜひ利用して下さい。

①コースを選択

②「シラバス」をクリック

③「こちら」をクリック

※シラバス参照画面を終了する場合は「X」で閉じてください。

シラバス参考図書を
確認できます

リンクをクリックして
蔵書検索へ



「図書館情報活用ガイド」を活用しよう！

学術情報センターWebに掲載されている「図書館情報活用ガイド」は、大学生活の中で必要となる情報検索のためのガイドです。

大学生活における情報検索は、レポート作成や卒業研究などのためだけのものではありません。就職活動をするときには、社会情勢を知るために新聞記事を調べたり、業界事情を知るために雑誌を調べたりする必要も出てきます。

さまざまな場面で「図書館情報活用ガイド」を活用して、情報を収集し整理・取捨選択する力、論理的に思考する力、物事を順序だてて説明する力を身につけてください。



図書やノートパソコンの貸出や利用についてなどの基本的な質問については、学術情報センターWeb「ヘルプ」から「よくある質問」をご確認ください。

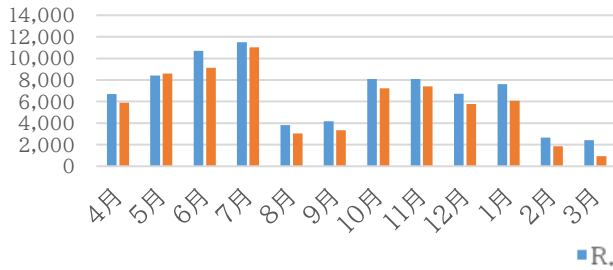


令和6年度 大学図書館 利用状況の報告

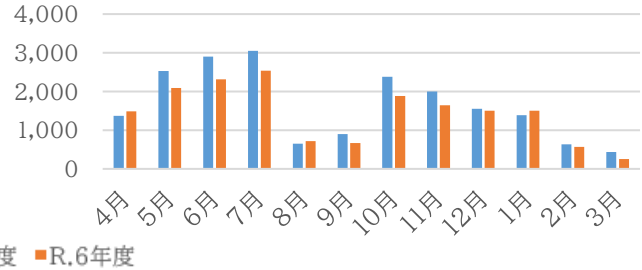
学術情報センター 大学図書館の令和6年度 利用統計を報告します。



入館者数



貸出・利用冊数



電子リソース利用件数

(文献閲覧回数)

年度	電子ジャーナル	電子ジャーナル (パッケージ)	電子書籍	データベース	利用件数計
2024	341	1,035	2,334	43,246	46,956
2023	1,582	324	2,128	41,114	45,148

入館者数、資料利用数総数では前年度比減少となりましたが、電子リソースの利用は増加傾向にあり、オンラインでの利用が活性化しています。これからも皆さんの学修スタイルに応じた資料整備に努めていきます。



お知らせ



“はぐくむ図書館”活動

● 図書館サポーター「ちえりっぷ」 スタンプラリーの紹介

図書館サポーター「ちえりっぷ」は2018年より本の貸出スタンプラリーを行っています。図書館で本を1冊借りると1スタンプで、30スタンプでミニリングノート、60ポイントで付箋ブックをプレゼントしています。スタンプを集めて景品をもらおう！



● 「絵本おはなし会」メンバー募集

大学図書館では、学生主体の「絵本おはなし会」を毎月1階開催しています。企画・準備から実施までを、学生自身が協力し合って行います。



「おはなし会」は随時メンバー募集中！ 絵本や子ども好きな人、将来子どもに関わる仕事に就きたい人、コミュ力を磨きたい人、学部を問わず大歓迎です！

● 令和7年度 図書館・学生インターンシップ

図書館・学生インターンシップは、今号にメッセージをくれた2名をはじめとする先輩方の卒業もありましたが、新たに6名のメンバーを迎え、総勢10名となりました！学部や学年、得意分野もそれぞれに異なる10名が、それぞれの目線で意見を出し合い、図書館を使いやすくするために頑張っています。

読書感想文コンクール開催中

大学図書館では読書感想文コンクールを開催しています。奮ってご応募ください！

募集期間：6/2(月)～10/31(金)

入賞商品：最優秀賞 図書カード3千円分 ほか

詳細は館内ポスターや学情Webをご覧ください。